

日 時	令和6年11月8日（金）13時20分～16時40分				
	令和6年11月7日（木）、14日（木）、21日（木）の3日間開催				
	17時30分～21時30分				
司 会		記 録	原	場 所	本校 各教室
出 席	飯島委員、小林委員、後藤委員		欠 席	土屋委員、織田委員、羽布津委員	
				織田委員、井上委員、西垣委員、高木委員	

(1) 全日制公開研究授業

内容：授業力向上の県立高校指定校事業における本校の研究主題である「対話活動を通じた深い学びをつくる、指導と評価の単元計画のあり方」をテーマとした研究授業と研究協議を実施します。

令和6年度の研究テーマ：「授業デザイン」の工夫

令和5年度の研究テーマ：「対話活動」を深める「問い」のあり方

令和4年度の研究テーマ：妥当性のある「評価」のあり方

主体的な学びを引き出す「振り返り」のあり方

(2) 定時制公開研究授業

内容：授業参観…各教室・体育館

学習成果物展示会場…2階定時制演習室 *21日のみ

部活動見学…体育館（卓球部、バドミントン部）・3階4-1教室（文化同好会）

(3) ご意見

【全日制】

- ・ロイロノートを効果的に活用している。
- ・生徒の対話的活動を意識した授業がみられ、生徒の深い学びにつながっていると感じた。
- ・一人一台端末の活用がすすんでいる様子がよくわかった。
- ・授業目標を明示して、生徒に目的意識をもって取り組ませている教員もいた。また、その振り返りも大切であると感じた。
- ・生徒同士の学び合いは学力の定着につながっていると思う。

【定時制】

- ・ 少人数での授業では、きめ細やかな指導により、生徒の学習に前向きに取り組む姿勢が印象に残った。
- ・ 1年生の英語では習熟別授業を展開し、それぞれに合った授業展開ができていると感じた。
- ・ 3年生のクラスは外国につながりのある生徒が多かったが、ノートに記入すべき内容をスクリーンに映し出すなどしていたり、TTも活用して生徒が取り組みやすい授業を工夫していた。
- ・ 1年生 英語の授業における発音の練習では 教師が お手本となり発音のポイントを丁寧に伝えるなどの工夫がみられた。
- ・ 映像を使っの授業は わかりやすいと感じた。
- ・ どのクラスも私語がなく、生徒たちは前向きな学習姿勢であった。 内容がわからない生徒に対して、わかっている生徒が教えている様子が自然体で良かった 。
- ・ 登校時、昇降口に教員が待機しているのが良かった。これは毎日のことでしょうか。 生徒に声掛けし、その日の表情で精神状態や体調を見ることができる。 担任のみでなく、職員全員が個々の生徒を把握している体制が良いと思った。